



ごあいさつ

国家公務員共済組合連合会 名城病院長

後 藤 秀 実

この度伊藤隆之前病院長の後任として、4月1日より病院長を拝命しましたので、皆様にご挨拶を申し上げます。名城病院は昭和37年に現在の地に開院して以来、今年には57年目で院長は私が6代目です。私を含めた全院長が名古屋大学の旧第二内科の出身で、院長室には歴代の院長の写真が掲示されていますので、大先輩に睨まれて仕事をしている感があります。

私の自己紹介をさせていただきます。私は昭和54年の名古屋大学の卒業で、卒業後は一宮市立市民病院にて勤務し、昭和59年に旧第二内科に帰局致しました（この

時に小川元院長、早川元院長、伊藤前院長らも医局にみえました）。その後平成元年に第二内科の助手、平成11年に光学医療診療部（いわゆる内視鏡部）の助教授、平成15年から病態修復内科学の教授を勤めました。平成14年に内科の臓器別編成が行われ、旧第一、旧第二、旧第三内科という名称が消え、3内科の消化器内科医師が集まって病態修復内科学が誕生したのですが、その後分かりにくいということで消化器内科学に変更されました。また平成17年から2年間 副研究科長、平成19年から6年間副院長を務めました。このように30年に渡り、旧第二内

科、光学医療診療部、それに消化器内科と所属名は異なっていますが、一貫して名古屋大学にて過ごしてきましたので、経営が重要な名城病院の院長業務には不安を感じております。しかし、名古屋大学医学部附属病院に在職中は60病院の関連施設（医師を派遣している病院）を見ていました経験を活かし、地域包括病棟を含む326床の名城病院をどのように発展させるかを考えているところです。私の座右の銘は「伝統と改革」です。これは消化器内科が誕生した際に各研究室の古い伝統を活かす一方で新しい特色を出そうと考えたからです。名城病院でも同じ考えで運営したいと思っています。しかし、その発展には職員の皆様のご協力とご支援が必要ですので、何卒宜しくお願い申し上げます。

入場無料／事前申込不要 市民公開講座のお知らせ

名城病院では市民公開講座を毎月定期的に行っています。入場無料ですので、お気軽にご参加ください。

会場
名城病院
地下1階
大会議室
詳細は、ホームページ
でもご確認いただけます

7/11 水 14:00～14:45
看護部
「その人らしく
過ごすために」
認知症看護認定看護師 堀部泰行

7/20 金 14:00～14:45
外科
「身内の方が手術を受けることになったら」
～全身麻酔での手術前後の
大事なことをお教えします～
感染制御管理部長 外科 鈴木秀昭

7/24 火 14:00～14:45
薬剤部
「抗菌薬について」
薬剤部注射室長 恩田啓示



退任あいさつ

国家公務員共済組合連合会
名城病院 顧問

伊藤 隆之

3月末にて院長職を大過なく終えることが出来ました。この間お世話になりました皆様方に感謝し、厚く御礼申し上げます。

平成23年4月に着任し7年が過ぎました。私は卒業後、初代青山院長時代の当院で研修医・内科医として第一歩を踏み出しました。その後名古屋大学医学部第二内科、保健学科、愛知医科大学でお世話になり再び当院に4代早川院長の後任として勤めました。

お世話になった名城病院にて、全職種の方々と力を合わせて、患者さん、近隣の医療機関の先生方より地域の中核病院として、高度な医療、急性期医療、救急医療を中心に医療の質において愛知県下でトップクラスと評

価いただけるような病院を目指しました。中区、西区、北区、東区の4区を中心に、名古屋市内、愛知県下の先生方との連携を密に行ってまいりました。地域医療構想に伴い在宅医療・介護支援センターも設置しています。

主な出来事を振り返ってみますと、平成24年11月創立50周年記念。平成25年10月日本病院機能評価機構認定。平成26年10月第63回共済医学会開催。平成27年5月地域包括ケア病棟開設。同年9月地域支援病院認定。同年12月贈収賄事件。平成28年4月中区在宅医療・介護支援センター開所。平成29年3月産科病棟閉鎖等です。

総括しますと、理想には遠く道半ばです。通期では若干の健全経営で襷を後藤院長に渡せました。患者さん、近隣の医療機関の先生方、職員の皆様に感謝申し上げます。



新しいデジタルマンモグラフィ装置を導入しました

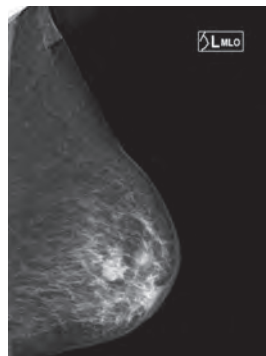
2018年2月末に新しく導入した装置はフルデジタルシステムで、今までのフィルム診断からデジタル画像での診断に変わりました。当院での過去のマンモグラフィ画像との比較診断も可能です。

また画像処理の技術の向上により、X線被曝も少なくなりました。さらにこの新しい装置では精密検査のための3D撮影(トモシンセシス)も可能です。3D撮影では装置を少しずつ動かしながら複数回撮影することにより、乳腺と病変の重なりを分離する事ができるため、より病変が分かりやすくなります。

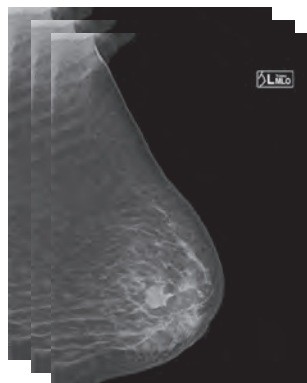
乳がんは女性に最も多いがんで、11人に1人が乳がんになると言われています。また死亡率は大腸、肺、胃、膵臓に続いて5番目に高くなっています。健康診断や乳がん検診を受けることを強くお勧めします。また乳房の異常(しこり、痛み、乳頭からの分泌物)がある方は外科(乳

腺疾患を担当)を受診してください。

乳がんは早期に発見すれば治る病気です。当院ではマンモグラフィ検査は女性の放射線技師が担当しています。この新しいデジタルマンモグラフィが乳がんの早期発見にお役に立てるものと考えています。



従来のマンモグラフィ



トモシンセシス



デジタルマンモグラフィ

新
任
ド
ク
タ
ー
お
紹
介
い
た
し
ま
す



臨床研究部長
消化器内科

林 和彦
はやし かずひこ

平成30年4月より消化器内科に赴任しました林和彦と申します。数十年前に名城病院で生まれましたので、名城病院とは運命の赤い糸で結ばれていると感じています。若輩者ではありますので、今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



肝臓内科部長
消化器内科

清水 裕子
しみず ゆうこ

4月より赴任しました清水裕子と申します。専門は消化器内科・肝臓疾患ですが、専門にとらわれず、患者さん全体を診て適切な医療を提供できることを心がけていきたいと思っております。お気軽にお声をかけてください。どうぞよろしくお願いいたします。



循環器内科医長

三井 統子
みつい とうこ

4月から名城病院循環器内科に赴任させて頂く事となりました三井統子と申します。循環器領域はもちろんの事、全身の管理、また疾患予防にも取り組んでいきたいと思っております。何でもお気軽にご相談下さい。よろしくお願い致します。



消化器内科医師

松下 正伸
まつした まさのぶ

この4月に名古屋大学医学部附属病院より赴任しました。専門は消化器疾患で、数多くの食道癌、胃癌、大腸癌といった消化管の癌や、潰瘍性大腸炎、クローン病などの炎症性腸疾患の方々の治療にあたってまいりました。当方の引越しにあたり名城病院に転院して頂いた患者さんに心より感謝を申し上げますとともに、今後とも皆様、宜しくお願い申し上げます

研
修
医
紹
介

よ ろ し く お 願 い い た し ま す



菅原 陽介
すがはら ようすけ



田中 嘉高
たなか よしたか



中島 あづき
なかしま あづき



間宮 祥
まみや しょう



河合 将太
かわい しょうた



私たちと一緒に働きませんか？

看護師 募集!!

看護師免許を既に取得している方
業務拡大につき、看護師募集を行っています。



病院見学・採用試験は**随時**行っています。

名城病院看護部 RECRUIT SITE

<https://www.meijohosp.jp/nursing/entry/>
こちらのサイトから簡単に、見学会のお申込み、採用試験等のご希望も承れます。



病院ホームページまたは《人事担当 鈴木》まで
お問い合わせください。052-201-5311 (内線 2153)

10 階 病棟 地域包括ケア病棟紹介

看護師長 水戸菜穂美

大きな窓から、鮮やかな緑に囲まれた名古屋城を眺めながら、笑い声と笑顔が広がっています。開設後、5月で4年目を迎える地域包括ケア病棟で、週2回「デイケア」と称して行っているご高齢の患者さん向けのレクリエーションの光景です。普段、自発的に動かない患者さんも、音楽に合わせて手足を動かし、ゲームに夢中になられます。春には桜、梅雨の晴れ間の紫陽花、秋には紅葉を観に、整形外科の患者さんも一緒に、護国神社へリハビリを兼ねて散歩に出かけます。そうした光景をご家族がご覧になり、ご家族にも笑顔が広がります。

最近、著しい高齢化に伴い、

認知力が低下している患者さんの割合が多くなっています。また、入院という環境の変化がきっかけで、せん妄状態となることも少なくありません。急性期での治療が終わっても、ご家族はそんな状況の患者さんを目のあたりにして、「家へ帰って大丈夫だろうか?」「何か社会的支援を受けられないだろうか?」と、不安になられます。その思いを受け入れ、患者さん、ご家族に寄り添って支援をさせていただくのが地域包括ケア病棟です。患者さんの「住み慣れた家で暮らしたい」という思いを大切に、安心してお家で暮らせるよう、リハビリテー



ションのセラピストと共に生活リハビリを中心に行い、また地域の方々と連携して、お家での生活に困らないよう調整しています。

そんな日々の中、患者さん、ご家族の笑顔が私たちスタッフの元気の源です。お元気になられ、家へ帰られる日にお送りさせていただく時は、嬉しくもあり、寂しさも感じる瞬間です。

これからも「患者さん、ご家族の思いに寄り添って」を大切に、お手伝いさせていただきます。

編集後記

名城病院の北側に「金シャチ横丁」がオープンしたので、早速行ってきました。東門近くにある“なごやめし”が楽しめる宗春ゾーンはとても賑わっており、派手な着物を着て家来を連れた宗春公がお客さんたちを楽しませていました。新緑の季節、名城病院にお越しの際に足を運んでみてはいかがでしょうか。 MY



<http://www.meijohosp.jp/>

名城病院診療等のご案内



名城病院は、病院機能評価の認定を受け、よりよい医療を提供できるよう努力しています。

診療科目

内科（消化器内科／呼吸器内科／腎・糖尿病内科）、循環器センター（循環器内科／胸部心臓血管外科）、小児科／小児循環器科、外科、整形外科（脊椎脊髄センター）、脳神経外科、皮膚科、泌尿器科、婦人科、眼科、歯科口腔外科、神経内科

診療受付時間

新患 午前 8:30～11:30
再来 午前 8:00～11:30

休診日

土・日・祝日・年末年始（12/29～1/3）

面会時間

一般 午後 0:30～8:00
ICU 午後 0:30～4:30
（家族のみ）午後 5:00～8:00



- ・ 時間外および休日の診療は救急外来にて受付しています。事前にお電話でご相談の上、お越しください。
- ・ 人間ドック、その他専門ドックのご相談、ご予約は総合健診センターで受付しています。



〒460-0001 名古屋市中区三の丸1丁目3番1号

052-201-5311 FAX 052-201-5318